

高勢地域だより



発行：高勢地域協議会 E-mail：takase@town.misasa.tottori.jp

高勢地域を語る会 ～オーイ花蔵山&高勢小学校のあれこれ～

去る6月22日の日曜日、高勢地区公民館で、「高勢地域を語る会」が開催されました。この事業は高勢地域協議会の公民館部会が主体となって「高勢地域の世代間交流と地域史を学ぶこと」を目的に計画されたものです。

協議の結果、『花蔵山&高勢小学校のあれこれ』というテーマに決定しました。代議員の方の努力と住民の方の情報提供のおかげで、開催することができました。花蔵山に関しては、笏賀風土記（さわがにのあぶく）の執筆者：米原信道氏が生涯懸けて残された貴重な資料を基に知識を深め、改めて謎に包まれた花蔵山を地域住民が守り、三朝町の観光発展と活性化のため「自然に咲き誇る石楠花の里」^{しやくなげ}笏賀を育てたいと米原信道氏の息子さん源太郎氏が熱く語られて感動しました。



『高勢小学校』のあれこれ！

明治6年谷昌寺を仮校舎として開校からはじまり昭和20年火を発生して校舎焼失、22年4月高勢小学校として新校舎落成との話にはじまりました。

当時の話に記憶がよみがえり、話はずみでした昭和23年には生徒が134名もいたのに今は小学生高勢地区で10名？先生の噂、校舎の写真を見ては、ここが玄関で…講堂・職員室・報恩寮・給食室…と記憶の確かなこと。短い時間でしたが、参加者は、昭和23年頃の年齢に若返っていたようです。



噂の銀山探検隊だより！

昔々あるところに銀山があったとサ？物好きな冒険隊が以前から計画していてやっと実行しました。当日、佐々木隊長他4名は奥深い山道を進み洞窟らしき場所に到着しましたが、浸水していてあまり進入出来ず残念でした。その周辺の石を持ち帰り、岩石専門家の先生に見ていただいた結果、金や銀は含んでいないとの事。胸膨らませて、「ひよっとすると」の希望が失せて、今は平穏な生活を楽しんでいる隊員でしたとサ！で終わり一件落着。今後も探検隊の活動に期待しています。



高勢地区公民館をご利用の方は、お気軽にご連絡ください。

高勢地域協議会事務局：43-1040（尾崎）又は 役場 地域振興課：43-3515（佐々木・藤井）

(有)ふれあいの里上月を視察しました！

～生き甲斐作り「生涯現役」～

期 日 平成 20 年 6 月 11 日 (日)

場 所 ふれあいの里 上月 兵庫県佐用郡上月町

参加者 高勢地域協議会 総務部会代議員

目 的 昨年試験栽培し、地域特産品として神倉大豆と決定し、生産後の加工事業の取り組みについて検討した結果、県内外の先進地視察・研修会、イベント交流会を視察し、今後地域活性化の一部として、事業を進めたいとの決断で「ふれあいの里 上月」に決定し研修しました。

【ふれあいの里上月の成り立ち】

- 昭和 4 5 年地元幕山地区に生活改善グループが誕生し、昭和 6 1 年頃、このグループが高齢化と過疎化に嘆く町の活性化に少しでも役に立てれば、との思いが「ふれあいの里上月」の実質的な誕生。
 - 平成 9 年 「一人一人が責任感を持って取り組もう」との申し合わせで、町と従業員の共同出資による“有限会社ふれあいの里上月”を設立する。
 - 事業内容・・・農林産物、清涼飲料水、食料品、菓子類等の製造と販売
町の加工施設、特産物直売所の管理運営受託業務
JR 上月駅の管理、清掃業務
- 「平成 1 9 年 3 月に新グループ“ 上月ブルーベリー の村 ” を結成し、将来の地域活性化に向けた構想の一步を踏み出している……。」と話されました。



集落活動 ～ 6 月 15 日 福田集落では恒例の《しろみて》行事で賑わいました～



集落の最年少者の小学生から高齢者の全員で 30 数人が交流センターに集合しました。今年の豊作を祈念し、女性会の方は、しろみて祝いの準備、外では珍プレー続出のグラウンドゴルフを楽しむ声が響いていました。



行事のお知らせ

7 月 13 日 (日) 8 : 0 0 ~

生活環境部会：除草作業

7 月 18 日 (金) 1 5 : 0 0 ~

総務部会：合同要望会

7 月 2 4 日 (木)

高勢地区生きいきサロン

7 月公民館開館予定日

毎週・月～金曜日の午後 1 時から開館します。

(土曜日・日曜日・祝祭日は休みます)

- 7 月 24 日から 8 月 26 日の間、西小学校は夏期休暇です。休暇中、公民館はいつでも使用できますので、小・中・高校生は利用してください。夏休みの宿題、遊びなど仲間が集まり、楽しく過ごしましょう！